

# 令和7年度 しがCO<sub>2</sub>ネットゼロ みらい賞

SDGs未来都市・滋賀



滋賀県は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

滋賀県



しがCO<sub>2</sub>  
ネットゼロ  
ムーブメント

## — 2050年「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」を目指して —

近年の豪雨や猛暑など、気候変動は私たちの暮らしや琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境をゆるがす危機的な状況になりつつあります。

本県では、2050年までにCO<sub>2</sub>ネットゼロの達成、また、その取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続可能な発展にもつないでいく「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」の実現を目指しています。

### ウェブサイト「ゼロナビしが」

温暖化やその対策に関する情報の「見える化」と「情報交流」のためのウェブサイト「ゼロナビしが」を運営しています。



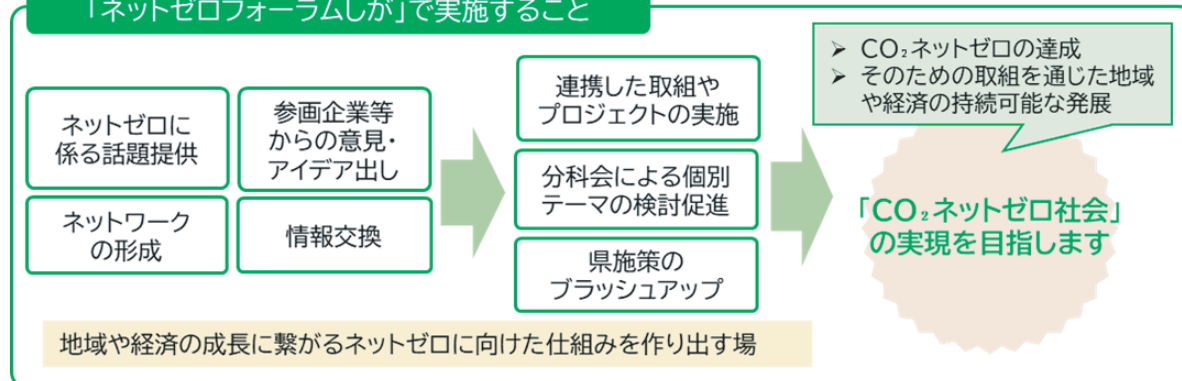
ウェブサイトURL : <https://zeronavi.shiga.jp/>

### ネットゼロフォーラムしが

「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」の実現に向け、情報交流や連携のため多様な主体に参画いただくプラットフォームとして「ネットゼロフォーラムしが」を設置しています。



#### 「ネットゼロフォーラムしが」で実施すること



ウェブサイトURL : <https://zeronavi.shiga.jp/communication/consortium/>

# 令和7年度 しがCO<sub>2</sub>ネットゼロみらい賞

この表彰は、CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに関して優れた取組を行った個人や事業者、団体の功績をたたえ、とともに、優良事例として広く紹介することで取組等の「見える化」を図り、ムーブメントの輪を広げることを目的として実施しています。

本県から、将来のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会を支える取組や製品、県民や事業者等の主体的な行動を広げること、人も社会も自然も健康で持続可能な共生社会に転換していきましょう。

## 目 次

### 【先進導入・実践部門】

事業活動において先進的な設備の導入や創意工夫を凝らした省エネの実践等により、CO<sub>2</sub>の排出を削減した事業者を表彰。

- 表彰1 パナソニック株式会社 ..... 4  
ビューティ・パーソナルケア事業部 彦根工場  
— オフサイトPPA（Power Purchase Agreement：電力販売契約）  
導入によるCO<sub>2</sub>排出量削減 —

### 【製品・サービス部門】

社会全体のCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献する県内発の製品・サービス等（商品化されていないもの、技術を含む）を表彰。

- 表彰2 匠堂合同会社 ..... 5  
— 「未来笑家」ゼロエネルギースタイル —
- 表彰3 廣瀬バルブ工業株式会社 ..... 6  
— 水で機械を動かす！「水圧パワーユニット」シリーズ —

### 【地域づくり部門】

CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりを推進するための、個人、団体などが行う環境学習・普及啓発等の取組を表彰。

- 表彰4 「学童発 地球を抱きしめて」プロジェクト ..... 7  
— 「地球温暖化」を紙芝居で学ぼう  
「タスキ」リレーでつながろう・広げようCO<sub>2</sub>ゼロの未来社会へ向けて —
- 表彰5 滋賀県リサイクル推進協議会 ..... 8  
— CO<sub>2</sub>削減、地球温暖化防止のためのリサイクルのさらなる推進 —
- 表彰6 NPO法人愛のまちエコ倶楽部 ..... 9  
— 「菜の花エコプロジェクト」を軸にしたCO<sub>2</sub>ネットゼロの環境学習と啓発の展開 —

- 貢献量についての御案内 ..... 10
- しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント賛同者募集の御案内 ..... 12

### パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部 彦根工場

— オフサイト P P A (Power Purchase Agreement : 電力販売契約)

導入によるCO<sub>2</sub>排出量削減 —

パナソニック株式会社彦根工場は、パナソニックグループ全体において掲げられている2030年までに自社での生産や事業活動に伴うCO<sub>2</sub>の排出量を実質ゼロにするという目標に向けて、2024年度にパナソニックグループ内に先駆けてオフサイトPPAの導入を開始した。

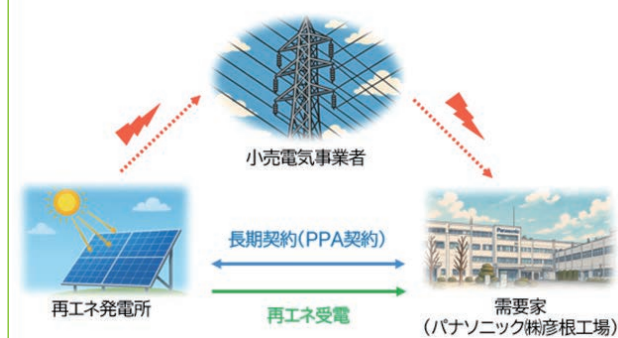
また、県内においてもオフサイトPPA導入は先進的な事例である。

オフサイトPPAは、敷地内に太陽光発電設備を設置することができず、再エネ導入が難しい事業所にとって有効な再エネ導入手段であり、パナソニック株式会社彦根工場では可能な限り自己投資で構内に太陽光発電設備を設置したうえで(150kW)、パナソニックグループの調達部門と契約を結び、滋賀県を含む関西を中心に配置された太陽光発電設備で発電した電力を、工場が稼働していない休日昼間に使用される電力量を目安に購入しており、グループ全体で効率的に再エネ導入を進めていくひとつのモデルケースといえる。

このオフサイトPPA導入のほか、削減対策と削減見込の見える化やコンプレッサの管理、設備更新等により、毎年1%以上のエネルギー原単位削減達成を目指し、全社活動としてCO<sub>2</sub>ネットゼロに向けて取り組んでいる。



【オフサイトPPAの仕組み】



エネルギー原単位  
削減効果

R5年度 6.885 → R6年度 6.783 kWh/百万台

【エネルギー使用量(kWh) / 生産台数(百万台)】

パナソニック株式会社  
ビューティ・パーソナルケア事業部 彦根工場

住所 彦根市岡町33

TEL (0749) 27-0424

URL <https://www.panasonic.com/jp/about/corporate-profile/base/p07.html>

Panasonic

## 匠堂合同会社

### — 「未来笑家」ゼロエネルギースタイル —



匠堂合同会社が提案する「未来笑家」は、断熱性能等級7（Ua値0.26）の高性能住宅に、太陽光発電システム（約10kW）＋蓄電池（約13.5kWh）を組み合わせた住宅。

特許工法により断熱性能等級7の住宅建築を一般的なコストで実現し、そのコストカット分を太陽光発電システムと蓄電池の設置に充てることによって、断熱性能の高さと発電設備により「電気をほぼ買わない家」を標準化し、生活コスト低減とCO<sub>2</sub>削減を両立させることができる。

また、太陽光発電システムと蓄電池の設置により、災害時のレジリエンス向上にも寄与している。

#### （特許工法）

天井仕上げ兼用の床合板を梁の上部に施工し、その際壁の柱との間に隙間を開けておき、そこから気密シートを垂らして貼る。

→天井裏の断熱材を400ミリ施工しても重さに耐えられるうえ、天井仕上げに係る時間（人件費）を7日から1日に短縮。さらに、上部から下部へと施工する工法で断熱材の充填や気密シート貼付に係る時間（人件費）を2日から30分に短縮。



CO<sub>2</sub>削減効果

**4.3 t-CO<sub>2</sub>/年**

（一般的な住宅と未来笑家の一棟あたりのCO<sub>2</sub>排出量の比較による削減量）

## 匠堂合同会社

住所 米原市顔戸1361-20  
TEL (0749) 50-3208  
URL <https://e-takumido.moo.jp/>



## 廣瀬バルブ工業株式会社

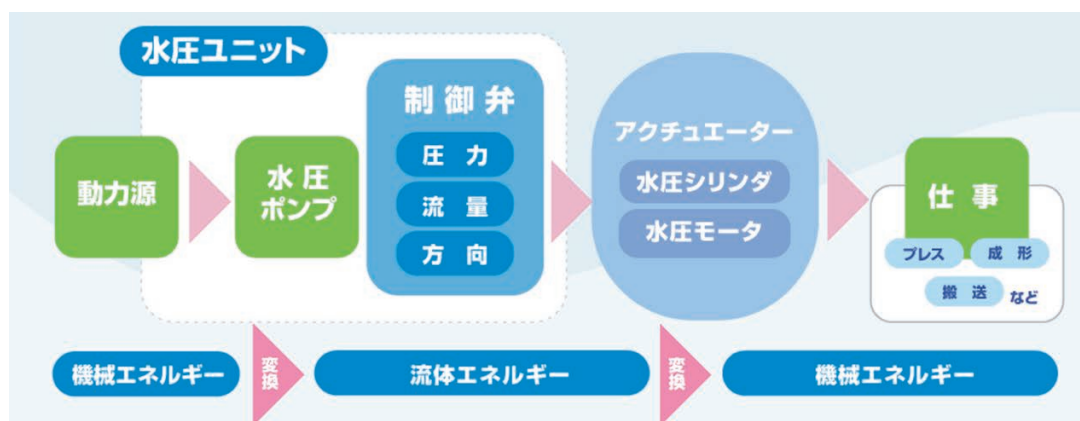
### — 水で機械を動かす！「水圧パワーユニット」シリーズ —

廣瀬バルブ工業株式会社が新たに開発した「水圧パワーユニット」は、従来製品である油圧パワーユニットに代わる製品であり、油圧方式に不可欠な作動油の製造、運搬、廃棄というサイクルが身近な水道水に置き換わることで、CO<sub>2</sub>排出量削減に寄与する。

この水圧パワーユニットは、従来製品である油圧パワーユニットに耐水性を付与するだけで実現できるような簡単なものではなく、構想から上市まで約10年を要した。

実現には、中核部品となる「四ポート三位置切換弁（特許取得）」の発明に始まり、特殊なパッキンの採用、加工精度の向上など、全社を挙げた辛抱強い開発を要したが、その結果、従来の油圧と同様の性能を有し、環境に優しい水圧パワーユニットを世界に先駆けて上市できた。

油圧方式において課題である油漏れのリスクをゼロにすることから、河川や湖沼、海洋に関連する分野や、食品や医療に関連する分野など、油漏れによって大きな影響を受ける可能性のある分野において導入が見込まれる。



水圧ユニットによる機械を動かす仕組み

CO<sub>2</sub>削減効果

**1.1 t-CO<sub>2</sub>/年**

【油圧パワーユニット（タンク容量200ℓ）1基を水圧パワーユニットに置き換えた場合】

廣瀬バルブ工業株式会社

 **Hirose Valves**

住所 彦根市芹川町436  
TEL (0749) 23-2020  
URL <https://www.hirose-valves.co.jp/>

## 「学童発 地球を抱きしめて」プロジェクト (地球温暖化防止ネックレス構想)

— 「地球温暖化」を紙芝居で学ぼう

「タスキ」リレーでつながろう・広げようCO<sub>2</sub>ゼロの未来社会へ向けて —

地球温暖化の危機を歴史的・科学的な視点から児童にわかりやすく伝えるため、「地球温暖化」紙芝居を大学教授監修のもと作成し、県内各地の学童保育所で出前紙芝居を実施している。

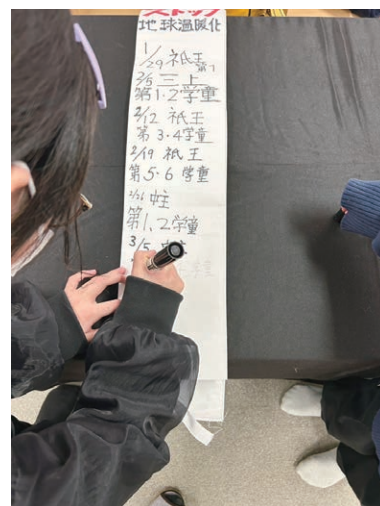
紙芝居は、昔と今の人々の暮らしの比較や、地球温暖化が原因の一つと言われる異常気象が起こったときの私たちの暮らしへの影響などを、温かな手書きイラストでわかりやすく描いている。

出前紙芝居は令和5年から開始し、これまでに栗東市・守山市・草津市・野洲市の4市合計74か所の学童保育所を回った。令和7年

7月までの参加児童数は延べ2,724人になり、地球温暖化防止について自分たちの家庭でできることを真剣に話し合う児童の様子が見られ、多くの子どもたちに地球温暖化について考えるきっかけを与えている。

「地球温暖化防止ネックレス構想」と銘打って、出前紙芝居を実施した学童保育所で「ストップ・地球温暖化タスキ」にサインをもらい、次の学童保育所へつないでおり、市内すべての学童保育所をまわった後、タスキを持って代表の子どもたちが市長を訪問し、活動報告・温暖化防止策の要望を行っている。

今後も、地域のおはなしボランティアなど県内他団体の協力を得ながら、県内の学童保育所を巡回し、CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりにむけた地球温暖化防止ネックレス構想の取組を進めていきたいと考えている。



## 「学童発 地球を抱きしめて」プロジェクト

住所 栗東市霊仙寺1丁目10-25  
TEL 090-9094-6966  
Mail fuumi16@gmail.com

### 滋賀県リサイクル推進協議会

#### — CO<sub>2</sub>削減、地域温暖化防止のためのリサイクルのさらなる推進 —

滋賀県リサイクル推進協議会は、リサイクルに関連する事業者8社（油藤商事(株)、(株)近江美研、(株)エコパレット滋賀、黒田紙業(株)、(株)日映志賀、(株)ヒロセ、(株)BORERO、(株)水口テクノス）が会員となり、廃棄物のリサイクル推進により、地域の環境保全やCO<sub>2</sub>削減、地球温暖化防止・SDGs推進に貢献することを目的に令和6年度に設立した。

本協議会では、会員8社のそれぞれのリサイクル量とそれによるCO<sub>2</sub>削減貢献量を数値化することで、CO<sub>2</sub>排出量の「見える化」を図っている。

令和6年度のCO<sub>2</sub>削減貢献量は協議会全体で約33万トンという結果で、「滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例」に基づく「事業者行動計画」において自主的に報告し、その算定手法を市町等にも共有している。

また、令和6年11月には甲賀市と共催でエコフェスタを開催し、市民へリサイクルの必要性について啓発。令和7年3月にはリサイクル可能な災害用段ボールトイレ、ベッドを協賛等行政機関に贈呈した。さらに、リサイクル災害用備品の販売や滋賀県では処理困難な廃棄物の処理にも対応できるよう、本協議会の会員が出資して新会社を設立した。

今後はCO<sub>2</sub>排出削減量の見える化やリサイクルの普及啓発を継続して実施するとともに、CO<sub>2</sub>削減の観点からもリサイクルが進むよう技術的にも進歩していきたいと考えている。



### 滋賀県リサイクル推進協議会

住所 甲賀市水口町松尾362番地12  
TEL (0748) 62-1959  
URL <https://www.shiga-recycle.jp/>



滋賀県リサイクル推進協議会

## NPO法人愛のまちエコ倶楽部

— 「菜の花エコプロジェクト」を軸にした

CO<sub>2</sub>ネットゼロの環境学習と啓発の展開 —

令和6年度に設立20周年を迎えたNPO法人愛のまちエコ倶楽部は、東近江市の施設「あいとうエコプラザ菜の花館」の指定管理業務を担い、「菜の花エコプロジェクト」における資源循環の実践と環境学習・啓発活動を、民間事業者ならではの展開力と20年かけて地域で培ってきたつながりを生かして広げてきた。

今後はこれまでの行政との協働体制に加え、企業とも連携した取組を目指す。



### ●菜の花エコプロジェクト

- 廃食油リサイクルせっけん「愛しゃぼん」の製造・販売  
家庭や給食センターから回収された使用済み天ぷら油（以下 廃食油）をせっけんにリサイクルして販売。琵琶湖のせっけん運動から続く活動の後継者育成にも力を入れる。
- BDF（バイオディーゼル燃料）の精製・供給  
市内で回収した廃食油で、カーボンニュートラルなバイオ燃料を精製。市バスや公用車、お祭りの発電機などに使用することで、エネルギーの地産地消の推進にも貢献する。
- 菜種栽培と菜たね油「菜ばかり」の生産・販売促進  
地域の転作田で育った菜種から菜たね油「菜ばかり」を製造。年間約800万円を売り上げ、手に取った多くの人に資源循環の取組を広める重要な役割を担っている。副産物の油かすは良質な有機肥料として農業に利用される。

### ●あいとうエコプラザ菜の花館の運営

- 環境教育、エコツアーの開催  
廃食油からBDFの精製実験や、菜種の搾油体験などの環境教育プログラムを提供しており、令和6年度までにプログラムを提供した人数は延べ6万人近くにのぼる。
- 琵琶湖の水質、CO<sub>2</sub>ネットゼロ、エネルギー問題、農地の保全・地産地消、資源循環の地域づくりなど、実践を背景にした多様なテーマで研修受入れを行っている。また、農村資源を活用した様々なエコツーリズムも主催し、持続可能な暮らしづくりの啓発や機会提供も強みとしている。
- もみ殻くん炭（バイオ炭）の製造・販売  
地域の未利用バイオマスであるもみ殻の「くん炭」も製造。良質な土壌改良材であるだけでなく、炭素貯留効果でのCO<sub>2</sub>削減に貢献する資材である。菜の花館のくん炭は、温室効果ガスの削減・吸収量を「クレジット」として国が認証するJ-クレジット制度にも参加しており、すでに「クレジット」売却の実績もある。

## NPO法人愛のまちエコ倶楽部

住所 東近江市妹町70  
TEL 0749-46-8100  
URL <https://ai-eco.com/>



持続可能な地域を未来へつなぐ

愛のまちエコ倶楽部

# 私たちはCO<sub>2</sub>ネットゼロ

## CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに貢献する

### ●省エネ製品等

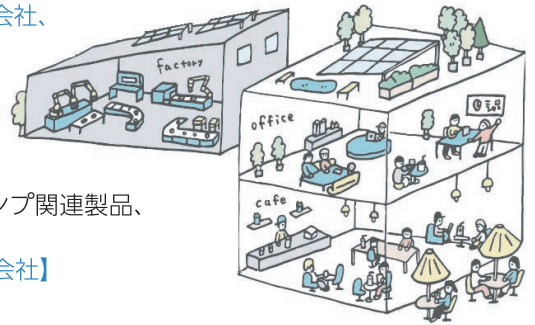
オフィス製品、金属コーティング、UVインキ、ステンレス製品、軽量容器、小型モーター、有機EL、生活設備、ガラス製品等の開発・生産。

【株式会社イトーキ、草津電機株式会社、ダイニツク株式会社、東洋製罐株式会社、ナス鋼帯株式会社、福田金属箔粉工業株式会社、株式会社麗光、株式会社T & K TOKA、TOTO株式会社】

### ●省エネ製品用素材・材料等

テント倉庫用膜材料、省エネ型分離膜、ポリエステル混紡製品、省エネポンプ関連製品、反射防止膜、ポリエチレン発泡体等の開発・製造。

【神港精機株式会社、東洋産業株式会社、TOPPAN株式会社、日東電工株式会社】



### ●省エネ設備・機器等

アルミ溶湯、エレベーター関連機器、黒鉛電極、軸受構成製品、省エネ炉、製本機器、電子制御機器、ディーゼルエンジン、ベアリング、溶接用装置等の開発・生産。

【オムロン株式会社、信和精工株式会社、株式会社大紀アルミニウム工業所、川重冷熱工業株式会社、電元社トーア株式会社、トクデン株式会社、東海カーボン株式会社、株式会社ホリゾン、フジテック株式会社、ヤンマーパワーテクノロジー株式会社、DOWAサーモエンジニアリング株式会社、株式会社MOLDINO】



### ●省エネ家電

IH クッキングヒーター用ガラス、センサー付きLED 照明、速乾性ドライヤー、ルームエアコン、プリンター等の生産・販売。

【ダイキン工業株式会社、長浜キヤノン株式会社、日本電気硝子株式会社、パナソニック株式会社】



### ●創エネ・蓄電設備等

太陽光発電や風力発電の関連機器、蓄電池、燃料電池等の開発・製造。

【近江鍛工株式会社、オリベスト株式会社、京セラ株式会社、第一工業製薬株式会社、東レ株式会社、ニチコン草津株式会社、日本カーボン株式会社、日本黒鉛工業株式会社、日本電気硝子株式会社、ヘンケルジャパン株式会社】

### ●リサイクル

アルミ、汚泥、古紙、未利用資源、ポリプロピレン樹脂、建設廃材、廃油等の再利用。

【朝日アグリア株式会社、エス・エス・アルミ株式会社、喜楽鋳業株式会社、滋賀県湖西浄化センター、大宝工業株式会社、田中建材株式会社、日本圧延工業株式会社、彦根市清掃センター、株式会社レゾナック】

※掲載順不同 ※本ページで紹介した製品・サービスは、各事業者から提出された事業者行動

## 滋賀県では貢献量評価を進めています！

CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現には、あらゆる主体の節電や省エネ行動の広がりが必要ですが、それらの取組を支える省エネ製品やサービス等の開発や普及が重要です。

滋賀県では、製品等の使用・活用段階での省エネといった、他者の温室効果ガス排出削減に貢献する事業活動が、CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに大きな役割を果たすと考えています。事業活動における自社のエネルギー削減に加えて、他者の削減に貢献する取組を評価することによって、CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現に貢献する製品やサービスの開発や普及がますます促進されることが期待されます。

#### 自社の削減

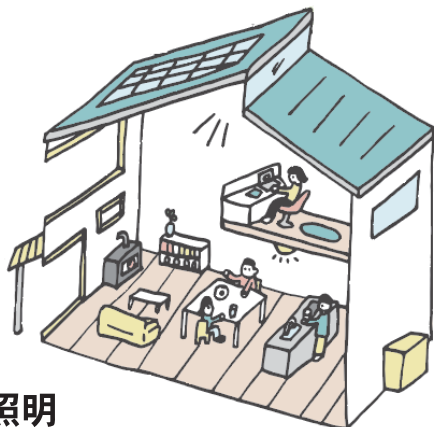


#### 他者での削減



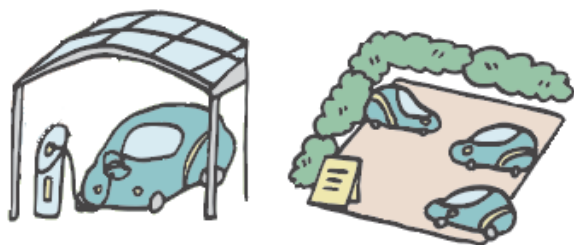
# 社会づくりに貢献します。

## 製品・サービスが滋賀県から生まれています



### ●LED照明

LED照明、LED電球用白色基板等の生産・販売。  
【アイリスオーヤマ株式会社、シライ電子工業株式会社、利昌工業株式会社】



### ●輸送機器等

プラスチック強化用ガラス繊維、エンジン吸気フィルター、油圧ショベル、フォークリフト、低燃費タイヤ、低燃費車両、ベアリング、燃料活性剤、シリンダブロック、各種省エネ部品等の開発・製造。  
【オイレス工業株式会社、関西保温工業株式会社、呉羽テック株式会社、株式会社小松製作所、株式会社ジーテクト、ダイハツ工業株式会社、ダイハツインフィニアース株式会社、トヨタ紡織滋賀株式会社、株式会社日立建機ティエラ、株式会社ブリヂストン、株式会社平安製作所、三菱ロジスネクスト株式会社、ヤンマーキャステクノ株式会社、アウンデ紡織株式会社】

### ●省エネ家電

IHクッキングヒーター用ガラスや、センサー付きLED照明、速乾性ドライヤー、ルームエアコン、プリンター等の生産・販売。  
【ダイキン工業株式会社、長浜キャノン株式会社、日本電気硝子株式会社、パナソニック株式会社】

### ●高効率照明

高効率照明器具、照明機器プリント配線板等の開発・生産。  
【新旭電子工業株式会社、株式会社ホテルクス】

### ●住宅設備等

断熱材や住宅部材、生活用品等の生産・販売。  
【旭化成住工株式会社、パナソニックホームズ株式会社】

### ●次世代自動車等

バッテリー関連部品、電装部品、EV用ポリプロピレンフィルム、ハイブリッド用モーター関連部品等の開発・製造。  
【エルナープリントドサーキット株式会社、王子エフテックス株式会社、住友電工ウィンテック株式会社、三菱自動車工業株式会社、宮川化成工業株式会社、株式会社GS ユアサ、KBK 株式会社、MMI セミコンダクター株式会社】

### ●その他のサービス等

自社製品およびサービス認定制度、施設見学等。  
【アストラゼネカ株式会社、イオンモール株式会社、イオンリテール株式会社、石部運輸倉庫株式会社、関西ベストフーズ株式会社、草津市立クリーンセンター、株式会社滋賀銀行、積水化学工業株式会社、東洋紡株式会社、ビー・アンド・ジー株式会社、彦根市大藪浄水場、株式会社西武不動産（びわ湖大津プリンスホテル）、株式会社平和堂、株式会社 SCREEN セミコンダクターソリューションズ、株式会社 SCREEN ファインテックソリューションズ】

報告書に基づいて掲載しています。CO<sub>2</sub>削減効果について県において認証するものではありません。

事業活動における  
CO<sub>2</sub>ネットゼロ社  
会の実現に向けた  
貢献

## 事業者行動計画書制度と貢献量評価

令和4年3月に制定した「滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例」では、一定規模以上の温室効果ガスを排出する事業者には、CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する計画を策定することを義務付けています（事業者行動計画書制度）。この制度では、省エネ製品等の開発・生産・普及を通じたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりへの貢献についても、計画への記載項目の一つに掲げています。

事業所から提出された事業者行動計画書・報告書は、滋賀県ホームページで公開しています。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/ondanka/303506.html>





# しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント賛同者募集

## 2050年までに滋賀県内の二酸化炭素排出量を実質ゼロに することを目指して一緒に取組を開始しましょう!

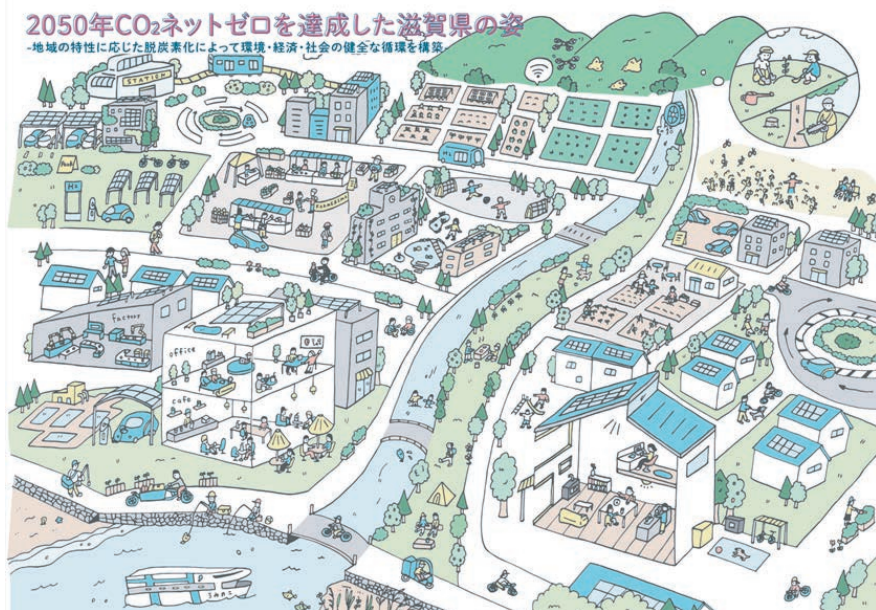
### 【趣旨】

急速に進行する地球温暖化は豪雨や猛暑のリスクを高めるなど、気候変動の影響はより厳しさを増しており、琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、そこで育まれている貴重な生態系、そして県民生活にも脅威が差し迫る中、本県では令和2年(2020年)1月に温室効果ガスの排出量を令和32年(2050年)までに実質的にゼロとすることを目指し、「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント」のキックオフ宣言を行いました。

国は、令和7年(2025年)2月に地球温暖化対策計画を改定し、温室効果ガス排出量を2035年度に60%、2040年度に73%削減する目標を定め、2050年ネットゼロに向けて排出削減と経済成長の同時実現に資する温暖化対策を推進しています。

そこで、滋賀県においても、令和7年度に「滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくり推進計画」を改定し、2050年までにCO<sub>2</sub>ネットゼロ達成を目指して2035年度、2040年度の間目標を定め、長期的に「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくり」を着実に進めていくところです。

私たち一人ひとりが「自分ごと」として危機感を共有し、自らのライフスタイルを転換するとともに、これまで琵琶湖の環境保全で培ってきた高い環境意識と行動力、県内に集積する製造業の技術力や大学等の知的資源、近江商人に受け継がれてきた「三方よし」の精神など、有形無形の様々な資源を総動員し、県民、事業者、行政が連携して「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメント」を展開することで、持続可能な豊かな社会「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会」を実現し、次の世代に引き継いでいく必要があります。ぜひ、一緒にCO<sub>2</sub>ネットゼロに取り組みしましょう。



### ●賛同はこちらから



上記趣旨に賛同し、CO<sub>2</sub>ネットゼロの達成に向けて一緒に取り組んでいただける方を募っています。ゼロナビしが(しがネット受付サービス)より賛同いただけます。

### 賛同者への特典

- ・賛同者をゼロナビしがで紹介(希望者のみ)。
- ・CO<sub>2</sub>ネットゼロに関するメールマガジンの配信。
- ・「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロムーブメントポスター」など啓発資料の提供(事業所の方のみ)。

### 「しがCO<sub>2</sub>ネットゼロみらい賞」に関する お問い合わせ

滋賀県 総合企画部 CO<sub>2</sub>ネットゼロ推進課  
〒520-8577 大津市京町四丁目1-1  
TEL 077-528-3494 FAX 077-528-4808  
<https://zeronavi.shiga.jp/netzero-action/award/>  
令和8年(2026年)1月発行

